

別記様式第2号（第8条関係）

会議録

- 1 会議の名称 令和5年度 第1回妙高市介護保険運営協議会
- 2 開催日時 令和5年6月29日（木）18時30分から20時35分まで
- 3 開催場所 妙高市役所 402会議室
- 4 出席した者の氏名
  - (1) 委員 丸山明則（委員長）、太田智英（副委員長）、片所昭夫、岩淺愛子、  
関睦美、丸山靖、水口悟、佐々木由美子、内田次美、長澤芳夫、  
高橋芳夫、長谷川早苗  
※欠席：安原源司、五十嵐加代子
  - (2) 執行機関 [福祉介護課] 田中かおる、丸山孝夫、小林英彦、池田浩之、  
原田浩成、古川歩、池田博行、遠藤郁生、道下啓子
  - (3) 傍聴者 なし
- 5 議題
  - (1) 第9期妙高市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定に向けたアンケート調査結果について  
(資料1-1、1-2)
  - (2) 第8期妙高市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の評価・分析について  
(資料2-1、資料2-2)
  - (3) 第9期妙高市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定について
- 6 会議資料の名称
  - ・資料1-1 妙高市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査報告書【概要版】
  - ・資料1-2 妙高市在宅介護実態調査報告書【概要版】
  - ・資料2-1 第8期妙高市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の評価・分析について  
(令和4年度実績)
  - ・資料2-2 介護保険特別会計の決算収支の状況について
  - ・資料3 第9期 妙高市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定に向けて

## 7 発言の内容

### (1) 第9期妙高市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定に向けたアンケート調査結果について

委 員	現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じているかの回答について、1人暮らし、夫婦2人暮らしなど家族構成で分類することはできるか。
執行機関	クロスした集計結果をいくつか次回提示できるようにする。
委 員	地域住民の有志によって、ゴミ出し、買い物、掃除などを支援する活動により、いきいきした地域づくりを進める制度を「利用したい」が12.6%、「すでに利用している」2.3%で、なぜ増えないか。
執行機関	調べてみる。社会福祉協議会でも同様な制度があり、利用状況を確認してみる。
委 員	助け合いの質問項目はどのように設定されたか。
執行機関	市で独自設定したものではなく、国の基準に基づく設定である。なお、国の説明では助け合いの状況や助け合いの関係性を見る項目となっている。
委 員	地域づくりへの参加意向について、参加意向のある方は多いが、地域の中での進行役をどのように決め、どうやつたらうまくいくかが課題である。簡単なごみ出し等行政ではなく、地域の中の有志で行うことを探討したい。
委 員	人の付き合いが苦手な人でも、気楽に会合に参加できるよう茶の間をやってほしい。
委 員	要介護3以上のかたで、施設等への入所の検討をしていないが74.0%が多いのではないかと思うがどうか。
執行機関	調査対象者は市内在住で要支援・要介護認定を受けている方のうち、主に在宅で生活されているかたを対象としている。回答は本人もしくは本人が回答できない場合は家族等にお願いしており、結果としてこのようになった。
委 員	日中の排泄、夜間の排泄、認知症での対応など、介護者が不安に感じる介護の質問項目の回答者は誰か。
執行機関	介護者本人に回答頂いている。
委 員	調査員による対面での回答は行っているか。

執行機関	今回は、郵送し、ご本人、家族に回答してもらっている。それでも回答が難しい場合は、調査員が対面で聞き取っている。
------	---

- (2) 第8期妙高市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の評価・分析について  
意見等なし。
- (3) 第9期妙高市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定について  
意見等なし。

#### 8 その他

- ・今後のスケジュールについて

※事務局にて口頭説明

上記に相違ないことを確認する。

令和 5 年 8 月 2 日

氏名 妙高市介護保険運営協議会委員長

丸山 明則

